

# 平成25年度「手づくり郷土賞」募集

募集期間：平成25年6月28日～平成25年9月2日

主催：国土交通省

第28回

地域の魅力や個性を創出している、  
良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動による  
手づくりの取組を募集します！

全国各地において、地域固有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な地域資源として再認識し積極的に利活用した、魅力ある地域づくりに成功している事例が数多く見受けられます。このように、地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動を一体の成果として発掘し、「手づくり郷土賞」として表彰するとともに、好事例として広く紹介することにより、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、平成25年度で28回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

## 部門

手づくり郷土賞(一般部門)

手づくり郷土賞(大賞部門)

### 募集対象

地域の魅力や個性を創出している、社会資本\*及びそれと関わりがある優れた地域活動が一体となった成果

\*原則として社会資本は国土交通省が所管するもの

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含む成果

(たとえば、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含み内容が更に充実している成果、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を核とした周辺エリアを含む成果など)

## 応募について

### ■応募団体（各部門共通）

社会資本を有効活用し地域づくり等に取り組む活動団体が単体、又は社会資本を管理する地方公共団体（都道府県、市区町村）との共同で応募するものとしします。

### ■応募資料（提出いただくもの）

- ① 応募用紙及び参考資料 と その電子データ
- ② 自己PR映像（動画、音声付きパワーポイントもしくは静止画スライドショー）

※応募要領及び応募用紙については、国土交通省ホームページよりダウンロードしてください。  
([http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/te dukuri/what\\_furusato/what\\_furusato.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/te dukuri/what_furusato/what_furusato.html))

### ■応募方法

応募資料を、募集期間内に提出してください。なお、提出先は各地方の担当窓口において設定しますので、問い合わせ先（担当窓口）までご確認ください。

提出された応募資料は各地方整備局等にて取りまとめの後、国土交通本省に提出されます。「手づくり郷土賞」の対象とならないものがあつた場合は、各地方整備局等より、その旨通知いたします。

## 応募、選定スケジュール

平成25年6月28日  
募集開始

平成25年9月2日  
募集締め切り

平成25年10月～12月  
選定委員会  
開催

平成26年1月～  
選定結果の発表  
認定証授与式

## 一般部門

旧国鉄士幌線の文化遺産を活用したまちづくり（北海道・上士幌町）特定非営利活動法人ひがし大雪アーチ橋友の会

地域に長く貢献してきた旧国鉄士幌線のアーチ橋梁群等は町民の保存活動により解体を免れました。その後、平成11年に保存活動を行った町民が中心となって「ひがし大雪アーチ橋友の会」を立ち上げ、橋梁の日常管理やフォーラムの開催、鉄道の再現、鉄道資料館の運営などを行っています。これまでの地道な活動により、一部のアーチ橋は大企業のポスター等に採用されるなど、その知名度は全国区となり、再現した線路を利用し運行しているトロッコ列車と共に地元温泉街の重要な観光資源となっています。また、アーチ橋梁等は鉄道とともに歩んできた上士幌町の歴史教育の場として利用されています。



## 平成24年度(第27回)の受賞事例

釈迦内上中通り「親水公園」(泥沼再生)(秋田県大館市)上中通りため池整備推進委員会

昔は農業用水のため池として利用されていましたが、水田の減少により利用されなくなり、さらに生活排水等の流入により、劣悪な環境となっていた泥沼の再生を図るため、平成17年に「上中通りため池整備推進委員会」を発足し、除草や周辺環境の美化活動を実施してきました。その後、親水公園の整備を実施した際には、ヘドロ除去など地域が一体となって作業を進めた結果、通行する人が池のハスの花やアジサイを觀賞するため立ち寄りたり、地域住民が花火大会や釣り大会等のイベントで利用できるスペースになりました。平成23年には、「親水公園管理委員会」を組織して、今後の維持管理体制も確立しています。



噴火災害からの復興「安中・夢計画」  
(長崎県島原市) 安中地区まちづくり協議会

「安中地区まちづくり推進協議会」は、普賢岳の噴火災害時に土石流に呑み込まれた「われん川」や「安中梅林」の再生および維持・管理を行うとともに、水無川下流導流堤の利活用の一貫として、地域住民・行政が一体となり参加するイベントの開催等を行ってきました。そのほか、安中三角地帯嵩上げ事業を実現した際に培った住宅再建のノウハウを、地震・火山噴火等で被災した地域(有珠山、三宅島、新燃岳)に何って伝承するなど、他地域の復興にも貢献しています。最近では、「安中防災塾」を行政と協働で開催するなど、次世代の防災リーダーの育成に積極的に取り組んでいます。



## 大賞部門

歴史と文化が薫る町並み

(広島県竹原市) 特定非営利活動法人ネットワーク竹原

「NPO法人ネットワーク竹原」は、江戸時代後期から昭和初期の面影を残す「竹原町並み保存地区」を活用し、地域団体のそれぞれの活動をネットワーク化し、竹原の個性「町並み・塩・竹」をテーマに、長期的な視点で一貫性をもったまちづくりを行おうと平成15年に設立され、ユニークな発想で竹原の魅力を発信し、付加価値をつくることに貢献しています。また地区の風情ある佇まいの町並みが映画のロケ地やアニメの舞台となり、ロケ地と連動した企画に繋がったことにより、客層が若年層や家族連れなどに広がり、15万人前後で推移していた観光客数が平成23年度には、約26万人となるなど着実に成長し、地域活性化に大きく寄与しています。



※過去の全受賞事例が、国土交通省の手づくり郷土賞ホームページでご覧いただけます。  
([http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/te dukuri/former\\_list/former\\_list.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/te dukuri/former_list/former_list.html))

### 「手づくり郷土賞」各地方整備局等 問い合わせ先（担当窓口）

北海道開発局 開発監理部 開発調整課	TEL：011-709-2311	札幌市北区北八条西2丁目
東北地方整備局 企画部 企画課	TEL：022-225-2171	仙台市青葉区二日町9-15
関東地方整備局 企画部 広域計画課	TEL：048-600-1330	さいたま市中央区新都心2-1
北陸地方整備局 企画部 広域計画課	TEL：025-370-6687	新潟市中央区美咲町1-1-1
中部地方整備局 企画部 広域計画課	TEL：052-953-8129	名古屋市中区三の丸2-5-1
近畿地方整備局 企画部 企画課	TEL：06-6942-1141	大阪市中央区大手前1-5-44
中国地方整備局 企画部 広域計画課	TEL：082-511-6134	広島市中区上八丁堀6-30
四国地方整備局 企画部 広域計画課	TEL：087-811-8309	高松市サンポート3-33
九州地方整備局 企画部 企画課	TEL：092-471-6331	福岡市博多区博多駅東2-10-7
沖縄総合事務局 開発建設部 建設行政課	TEL：098-866-1908	那覇市おもろまち2-1-1

「手づくり郷土賞」事務局 国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課

東京都千代田区霞が関2-1-3 TEL:03-5253-8111(代表) <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/te dukuri/index.html>